

「たま」 駅長が社長代理に昇進

4月24日 20時9分



三毛猫の「たま」が駅長を務める和歌山電鉄の貴志駅で、「たま」が「社長代理」に昇進したことを記念するメダルが披露されました。

三毛猫の「たま」は、6年前、和歌山県紀の川市にある和歌山電鉄貴志川線の貴志駅の駅長に就任しました。

「たま」をお目当てにした海外からの旅行ツアーが企画されるなど観光振興への多大な貢献が評価され、ことし1月、駅長を兼務したまま和歌山電鉄ナンバー2の、「社長代理」に昇進しました。

24日は貴志駅で、新しい役職を示すメダルが「たま」の首輪に取り付けられ、披露されました。

メダルは直径5センチほどの大きさで、「たま駅長」のイラストに「社長代理」の文字が記されています。

この駅で生まれた「たま」は、今月29日に14歳の誕生日を迎えるということです。真新しいメダルをつけた「たま」は、誕生日に合わせて作られた写真集と一緒に記念撮影の仕事をこなしていました。

茨城県から訪れた男性は、「とてもかわいらしいです。社長代理のメダルを付けると貫禄が出ますね」と話していました。